

南部町職員の給与等を公表します

町職員の給与は町の「職員給与条例」で決められていますが、町民の皆さんにご理解をいただくため、次のとおり職員給与の実態を公表します。

●人件費の状況（22年度普通会計決算）

単位：千円

住基本台帳人口 (H23.4.1現在)	歳出額 A	人件費 B	人件費率 (B/A)
9,164人	6,900,084	946,550	13.7%

注) 人件費には、特別職及び非常勤の特別職に支給される給与・報酬等を含む。

●職員の初任給の状況（平成23年4月1日現在）

区分	初任給基準	
一般行政職	大学卒	172,200円
	高校卒	140,100円

●一般行政職の級別職員数の状況（平成23年4月1日現在）

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	計
	主事 主事補	主任	主査 副主査	主幹	課長 課長補佐 主幹	課長	
職員数	9人	13人	29人	10人	24人	13人	98人
構成比	9.2%	13.3%	29.6%	10.2%	24.5%	13.2%	100.0%

●部門別職員数の状況（平成23年4月1日現在）

		職員数(人)			対前年増減数		
		H21	H22	H23	H21	H22	H23
一般	議会	2	2	2	0	0	0
	総務	26	27	26	1	1	△1
	税務	8	8	8	1	0	0
	労働						
	農林水産	10	9	11	0	△1	2
	商工	5	2	1	△2	△3	△1
	土木	9	8	7	0	△1	△1
	小計	60	56	55	0	△4	△1
福祉	民生	26	26	26	1	0	0
	衛生	16	15	14	△1	△1	△1
	小計	42	41	40	△2	△1	△1
一般行政計		102	97	95	0	△5	△2
特別行政	教育	29	27	25	0	△2	△2
	消防						
公営企業	病院	10	7	8	0	△3	1
	水道	4	3	3	0	△1	0
	その他	10	10	11	△1	0	1
	小計	24	20	22	△1	△4	2
総合計		155	144	142	△1	△11	△2

特別職を除く全職員数

●職員の平均給与と月額・平均年齢の状況

(平成23年4月1日現在)

区分	一般行政職	
	平均給料月額	平均年齢
南部町	322,956円	44.1歳
区分	技能労務職	
	平均給料月額	平均年齢
南部町	247,063円	52.9歳

●特別職の報酬

(平成23年4月1日現在)

区分	給与月額	
給料	町長	621,000円
	教育長	552,000円
報酬	議長	220,000円
	副議長	176,000円
	議員	158,000円

●職員手当の状況

期末勤怠手当	(22年度支給割合)	期末	勤勉
	6月期	1.25月分	0.70月分
	12月期	1.35月分	0.65月分
通勤手当	交通用具（自家用車）使用者は2km以上の使用距離に応じて支給 2,000円～24,500円の範囲		
扶養手当	配偶者13,000円 配偶者以外の扶養者6,500円（配偶者のない場合は、 1人のみ11,000円）16歳～22歳までの扶養者は5,000円加算		
住居手当	借間・借家 家賃12,000円以下 無支給 家賃12,000円～23,000円（家賃等の金額－12,000円） 家賃23,000円～55,000円（家賃等の金額－23,000円）×1/2＋11,000円 家賃55,000円以上 27,000円上限		

FM告知端末のAC電源と 同軸ケーブルは繋いだままで

現在、町内各地区でFM告知端末の設置工事が進められています。

各世帯への設置工事が完了しますと、『J-ALERT(全国瞬時警報システム)は有効となります。』また、チャンネル切り替により、AMラジオ(NHK第一・山梨放送)、FMラジオ(エフエム富士・NHK-FM・静岡エフエム)を聞くことができます。

このためには、端末に電力供給が常にされていることが必要です。オフトークからの切替えまでの期間でも、コンセントは繋いだままにして頂きますようお願い致します。

又、情報センターから送られてくる信号により、各ご家庭の新FM告知端末機の設定作業を随時実施しています。同軸ケーブルも繋いだままにして頂きますよう、重ねてお願い申し上げます。

* (設置場所の変更等での抜き差しは大丈夫ですが、必ず電源と同軸ケーブルは元に戻して下さい)



12歳です!! なんぼ

子供たちと過ごす時間が一番の楽しみ

成島区

渡辺元子さん 91歳

今回ご紹介するのは成島の渡辺さんです。

渡辺さんは91歳、とてもお元気で足取りもよく、何でも自分でしています。畑では時季の野菜を育てて近所さんと交換することもあり、取材の訪問時には芋の蔓を干していました。

若いころから家庭を支えるために様々な仕事をしてきたという渡辺さん。調理師の免許を取って民宿をはじめ、ご主人が他界してからも一人で頑張っていたそうです。

また、生活改善の会長も務め、地域でも活躍されていました。渡辺さんは一人暮らしですが、近所さん方の協力を得ながら今でも地域の



行事に参加しています。

「自分でできるうちは何でもやる。まだもう少しこうして頑張りたい。」と話してくれた渡辺さん。町のゆずりは教室に参加することを楽しみにしてくれています。また、たくさんのお子さん、お孫さん、ひ孫さんに囲まれ、にぎやかなお盆とお正月を送ることも楽しみの一つ。「昔はたくさん苦労した。今は安らかな毎日を送っています。」と、素敵な笑顔で話してくれました。

90歳を過ぎてもお元氣な渡辺さん。体に気をつけて、これからもお元氣で活躍ください。